

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学病院循環器内科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

SPECT-CT ハイブリッドイメージングによる虚血性心疾患の診断および予後の評価に関する検討

[研究の背景と目的]

虚血性心疾患の診断に非侵襲的検査が広く利用されていて、心臓核医学検査である負荷 SPECT 検査では機能情報、冠動脈 CT 検査では冠動脈の解剖学的情報を得ることが可能です。一方、単独の検査では形態機能や予後を十分に評価できない可能性があります。本研究の目的は、負荷 SPECT 検査と冠動脈 CT 検査画像を融合したハイブリッドイメージングの臨床的意義(診断精度や予後)について、単独の検査と比較検証することです。

[研究の方法]

●対象となる方

2017年4月1日から2019年8月31日までの間に、負荷心筋 SPECT 検査および冠動脈 CT 検査(陰性例も含む)を施行した虚血性心疾患が疑われる、もしくは既知の虚血性心疾患の患者さん

●研究期間

2020年1月24日から2021年3月31日

●利用する検体やカルテ情報

既存の電子カルテから、既往歴・薬物治療歴・血液検査所見・画像検査所見・併発症の情報について利用します。

●検体や情報の管理

電子データは循環器内科医局内(通常は自動施錠)のコンピュータに保存し、パスワードによりその利用者が限定されます。

[研究組織]

- 研究責任者:東京医科大学循環器内科 小菅寿徳
- 研究分担者:東京医科大学循環器内科 近森大志郎
肥田敏
富士田康宏
蜂谷祥子

[個人情報の取扱い]

- 各症例毎に被験者番号を発番することにより、匿名化を行います。さらに特定の個人が特定できないように、被験者番号と個人を結びつける対応表は作成しません。
- 情報の管理責任者:東京医科大学循環器内科 小菅寿徳

[問い合わせ先]

東京医科大学病院
循環器内科 准教授 小菅 寿徳
電話番号 03-3342-6111(代表) (内線)5900